

2023年4月11日

株式会社 TBM

報道関係者各位

「109シネマズプレミアム新宿」のコンセプトブックに LIMEX 製印刷物、 ショッパーに LIMEX Bag が採用 ～水資源の保全や石油由来プラスチック削減に貢献できる環境性能を評価～

株式会社 TBM（本社：東京都千代田区、代表取締役 CEO：山崎敦義、以下 TBM）の石灰石を主原料とする新素材 LIMEX が、シネコン「109シネマズ」の運営など映像事業を展開する株式会社東急レクリエーション（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：菅野 信三、以下東急レクリエーション）の新店舗「109シネマズプレミアム新宿」（2023年4月14日（金）に開業予定、東急歌舞伎町タワー内）のコンセプトブックとショッパーに採用されました。

今回コンセプトブックに使用されている「LIMEX Sheet 80 μ m」は紙と比較し、製造時に必要とされる水資源を約97%削減することができ、原料に木材パルプを使用しないため、天然資源の保全に貢献できます。また、ショッパーとして採用された「LIMEX Bag」は、一般的なプラスチック製のショッパーと比べて、石油由来プラスチックの使用量を削減することができます。

この度、東急レクリエーションから LIMEX 製品の環境性能を評価いただき、採用に至りました。今後も TBM は、持続可能な社会実現への貢献を目指し、LIMEX 製品のさらなる導入に向けて東急レクリエーションと連携してまいります。

・ LIMEX 製品の環境性能について：<https://tb-m.com/products/products-limex/>



LIMEX for booklet and bag

「109シネマズプレミアム新宿」の
コンセプトブックとショッパーに LIMEX が採用

T B M



■ 「109シネマズプレミアム新宿」概要

東急レクリエーションが運営する、東京都新宿区に2023年4月14日（金）開業予定の「東急歌舞伎町タワー」9F・10Fにオープンする“109シネマズ”の新ブランドです。全席プレミアムシートで、全シアターにハイスペックな映写・音響設備を備えています。上質な鑑賞環境とおもてなしを提供し、これまでの常識を覆す“感性を開く映画館”として、非日常世界への没入体験をお届けします。



■ LIMEX Sheet ・ LIMEX Bag の特長

[LIMEX Sheet]

・ 水や森林資源の使用量削減

紙と比較し、原料に木材パルプを一切使用せず、製造時に必要とされる水使用量を大幅に削減できるため、天然資源の保全に貢献できます。

・ 優れた耐久性と耐水性

紙と比較し、耐久性と耐水性に優れています。また、紙の印刷物で生じやすい、断面に露出した繊維による手切れや指切れが、LIMEX Sheet は生じにくいと機能性も備えています。

・ 上質な質感と鮮明な印刷

LIMEX Sheet は、高級感のあるマットで上質な質感が特長です。色の再現性にも優れているため、カタログなどにも適しています。

[LIMEX Bag]

・ 石油由来プラスチックの使用量を削減

石灰石が主原料のため、従来のプラスチック製と比較して、石油由来プラスチックの使用量を削減できます。

・ CO₂を含む温室効果ガス排出量を削減

原材料調達から処分における CO₂を含む温室効果ガス排出量を抑制することが可能です。

・ 既存の形状やサイズに対応

既存の製造設備を活用できるため、レジ袋やショッパーなど、従来と変わらない形状やサイズに対応可能です。

■ LIMEX（ライメックス）とは

LIMEX は、炭酸カルシウムなどの無機物を 50%以上（重量比）含む、無機フィラー分散系の複合素材です※。主原料が石灰石であるため、プラスチックや紙の代替製品を製造する際に使用する石油や水や森林資源など、資源の保全に貢献することができます。その環境性能については、製品の原材料調達から生産、流通、使用、廃棄に至るまでの製品のライフサイクルにおける環境影響を科学的に分析するライフサイクルアセスメント（LCA）という手法を用いて算定し、素材開発に活用しています。すでに 10,000 以上（事業所数含む）の企業や自治体等にて採用されており、世界 40 カ国以上で特許を取得、COP や G20 などの国際会議で紹介される他、日本の優れた技術として、UNIDO（国際連合工業開発機関）のサステナブル技術普及プラットフォーム「STePP」に登録されています。

※一般社団法人日本規格協会が発行する JSA 規格では「無機成分を主成分とする無機・有機複合マテリアル (JSA-S1008)」と定義されています。

■ 株式会社 TBM

代表者 : 山崎 敦義

所在地 : 東京都千代田区有楽町 1-2-2 15F

設立 : 2011 年 8 月

資本金 : 234 億 2,993 万円 (資本準備金含む)

事業内容 : 環境配慮型の素材開発及び製品の製造、販売、資源循環を促進する事業等

URL : <https://tb-m.com/>

- ・ 2013 年 経済産業省のイノベーション拠点立地推進事業「先端技術実証・評価設備整備費等補助金」に採択
- ・ 2014 年 国内特許を取得し、現在、日中米欧を含む 40 カ国以上で登録。その他 100 件以上の特許出願を実施
- ・ 2015 年 宮城県白石市に第一プラントを建設 (LIMEX 生産容量: 6,000 トン/年)
- ・ 2015 年 経済産業省の「津波・原子力災害被災地域雇用創出企業立地補助金 (製造業等立地支援事業)」に採択
- ・ 2016 年 米国シリコンバレーの「Plug and Play」で初の『世の中に最も社会的影響を与える企業ソーシャルインパクトアワード』を受賞
- ・ 2018 年 COP24 (第 24 回国連気候変動枠組条約締約国会議) に日本政府代表団として参加
- ・ 2019 年 軽井沢で開催された「G20 イノベーション展」に出展。G20 大阪サミット 2019 の会場での運営品として LIMEX 製品が採用
- ・ 2019 年 中国・河南省、モンゴルでの LIMEX 事業化に向けた基本合意を締結
- ・ 2020 年 使用済みプラスチック等の再生材料を 50%以上含む素材「CirculeX (サーキュレックス)」を発表
- ・ 2020 年 BtoC 向けの EC 事業「ZAIMA (ザイマ)」を開始
- ・ 2020 年 宮城県多賀城市に第二プラントを建設 (LIMEX 生産容量: 23,000 トン/年)
- ・ 2021 年 韓国財閥の SK グループと 135 億円の資本業務提携を合意
- ・ 2021 年 自社製造拠点で使用する全電力を実質 100%再生可能エネルギーへ転換
- ・ 2022 年 資源循環コーディネートサービス「MaaR (マール)」を開始
- ・ 2022 年 科学的根拠に基づく目標 (SBT) 認定を取得
- ・ 2022 年 Amazon が設立した「The Climate Pledge」に署名
- ・ 2022 年 温室効果ガス排出量を可視化するサービス「ScopeX (スコープエックス)」を開始
- ・ 2022 年 神奈川県横須賀市に LIMEX とプラスチックを自動選別・再生するリサイクル工場を建設 (処理能力: 40,000 トン/年)
- ・ 2022 年 CDP の「気候変動」と「水セキュリティ」に関する調査で「B」認定を獲得

*本リリースに記載された会社名および商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

*本リリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

【この件に関するお問い合わせ先】 株式会社 TBM 広報部 菊田譲 / LIMEX 事業本部 北川美乃里

TEL: 03-6268-8915 Email: pr@tb-m.com